



ほけんだより 12月号



令和6年12月発行

宇土保育園

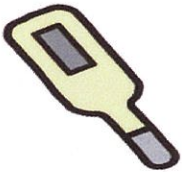
年の瀬を迎え、何かと慌ただしい12月。生活リズムが崩れがちで、また、感染症も流行る時期です。子供達にとってはジングルベルお楽しみ会もあり、楽しい季節ですので、体調管理には十分気を配っていきましょう。



嘔吐下痢症が流行する季節です！



嘔吐・下痢を伴うウイルス性の胃腸炎は**感染力が強い**ことも特徴です。ウイルスにはロタウイルス・ノロウイルス・アデノウイルスなどがありますが、ロタウイルスに感染した場合は便が白色になります。便や乾燥した吐物から感染しますので、処理には十分注意が必要です。また、下痢が治まっても、1週間程度は便からウイルスが出ますので、処理後は十分に手洗いをしましょう。



下痢や嘔吐では水分が不足しますので、十分な水分補給が必要です



正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのぼすようにこすります。



指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

先日南筑後保健所からの研修会に参加しました！「子どもたちの歯を守るために」について虫歯予防の講演でした。

南筑後地区では全国、福岡県の平均より虫歯の発生率が高いとのことでした。12歳までは仕上げ磨き、あるいは点検が必要だそうです。また、口唇閉鎖不全症(おくちぼかん)や指しゃぶりが口腔内を乾燥状態にし、唾液の機能が低下し、虫歯を発生しやすくなるそうです。何か気が付くことがあれば、かかりつけの歯科に早期に相談するといいそうです。12月は園でも歯科検診を予定しています。歯科医より指摘がある場合は保護者へお伝えしますので、その際はよろしくお願いします。

今月の感染症の発生は…

ウイルス性胃腸炎 梅組 1名
でした。

